



2017-18年度ガバナー

神野 重行



ロータリー:
変化をもたらす

2017-18年度R.I.テーマ

R.I.会長 イツ H.S. ライラー

例会日 第一・第三木曜 12:20-13:30

事務局 〒460-0008 名古屋市中区栄1-22-16ミナミ栄ビル402

TEL 052-253-7821 / FAX 052-253-7820

例会場 ウェスティンナゴヤキャッスルホテル TEL 052-521-2121

〒451-8551 名古屋西区樋の口町3番19号

第21回例会

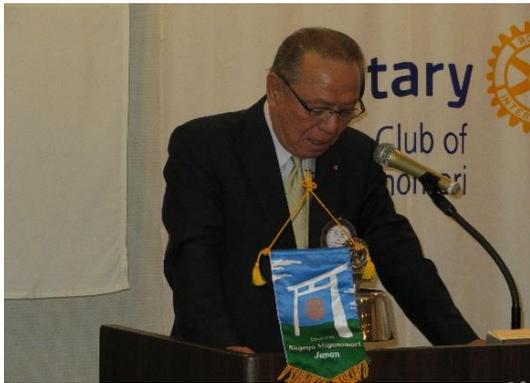
2017年11月2日(木)

司会進行 野村 治

「君が代」斉唱 「奉仕の理想」唱和

会長挨拶

酒井 俊皓 会長



皆さんこんにちは！

進行表には、会長挨拶となっていますが、会長報告をさせていただきます。

本日は、ガバナー公式訪問ということで神野重行(かみのしげゆき)ガバナー、加藤定伸(かとうさだのぶ)地区幹事、清水順二(しみずじゅんじ)地区副幹事、柴田芳孝(しばたよしたか)ガバナー補佐にお越し頂いております。また、久しぶりに大口弘和(おおぐちひろかず)名誉会員も出席されています。ようこそお越しくださいました。有難うございます。

神野ガバナーには、後程ご講話が頂けるとのこと、きっと我がクラブの活動に多くのご示唆、ご指導を頂けると思いますので宜しくお願い申し上げます。

さて、10月の25,26,27日と私、遠山さん、加藤健一さん、鈴木拓将さん、出口さん、河合さん、河村さんの7名で台北にありまます石橋ロータリーを訪問しに台湾に行ってきました。石橋RCは、3年前に延平RCの子クラブとして誕生したクラブで会員数24名で何と半数の12名が女性会員という構成です。しかも平均年齢が43歳という大変若々しいクラブです。会長も女性で1年おきに男性と交互に会長に就任すると云うことでした。宮の杜RCも私、遠山さん、増田さん、高木幹事を除けばいい勝負であると言っておきました。

例会前の6時30分から約1時間石橋RCの役員との懇談会が開催されました。議題は、今後の両クラブの交流をどうするかというもので、具体的には台湾のRCは毎年チャーター記念日を開催しており来年の3月30日に記念の会を開催するので出席してほしいとの招待と、4月19日の宮の杜RCの例会に訪問したいとの申し出でした。宮の杜RCは、まだ始まったばかりのクラブであり国際交流についてもまだ十分理解ができていないこともあるので「2、3年は緩やかな交流にしたい」とお願いをして理解していただきました。3月30日の訪問と4月19日の来訪については、前向きに検討すると回答してきました。但し、文化の違いがあって難しい面もありますが、過度な接待は、長続きしないのでお互いにしないようお願いをしてきました。

7時30分から約2時間の例会では、特別代表から(延平RCの会員)、国際奉仕についての話があり、会長から、懇談会での交流についての報告があり、出席会員の紹介がありました。なお、延平RCからも特別代表を含め4名の出席がありました。それに続き、私から交流に対する考え方を話し、その後、

宮の杜のメンバーがそれぞれ自己紹介をしました。例会は、最初は2時間もと心配していたのですが全く時間を感じさせない和気藹々としていて楽しい雰囲気うちに終わりました。また女性会員が多いことから華やかな感じもしてうらやましいとも思いました。宮の杜もあんな雰囲気での例会が持てたらと思っていますので、是非近い機会に例会のあり方についても皆さんと意見交換の場を持ちますので宜しくお願いします。

以上、会長報告を終わります。

出席報告

河合 秀紀 委員長

	会員数	出席数	出席率
当日(11/2)	42	31	73.8%
	会員数	修正出席数	修正出席率
前回(10/19)	42	42	100.0%

ニコボックス報告

河合 秀紀 委員長

国際ロータリー第2760地区

ガバナー 神野 重行様 地区幹事 加藤 定伸様

地区副幹事 清水 順二様

野村治

◆本日娘のバースデー 5歳

◆先日、社会奉仕委員長会議出席

初のRCCの卓話をさせて頂きました。ありがとうございます。

菅原浩昭

◆メッセナゴヤに出展します。お越しの際はぜひお寄りください。ブース1C-191です。

山下智己

◆皆様、今日はロータリアン同士にしっかりとあいさつができましたか？
絆はあいさつから始まりますよね！

できなかった人は、次回から100%で！

山城徹也

◆神野ガバナーをお迎えて

浅野信 浅野慎之 出口茂 長谷川裕一 樋口昌男

堀場和孝 加藤謙一 河合秀紀 小林弘和 牧野敬充

水野紀孝 大口弘和 奥村与幸 大野将義

酒井俊皓 佐野洋一郎 高木勝 高木俊郎

田中吉彦 遠山堯郎 安田保 横田成人



幹事報告

高木 勝 幹事

●11月ロータリーレート=114円

●2018年3月1・2日(木・金)に第6回日台ロータリー親善会議と懇親会が台湾高雄市の漢来ホテルにて開催されます。ご興味ある方は事務局まで。

●前回例会の卓話にお越し頂いたNPO法人ファミリーユ

の熊崎様より、募金箱への寄付金が25100円集まり、お車代20,000円と併せて45,100円を寄付しますのでご報告頂きました。

- 例会終了後1時間、3階「梅の間」にて第5回定例理事会を開催します。
- 次回例会11/16(木)12:20～13:30 @ウェスティン1階「シャンボール」
- 職業奉仕への道をご提出頂いていない方はご提出ください。



社会奉仕委員会より報告 菅原 浩昭 委員長



地区社会奉仕委員長会議の報告です。11月19日地区大会にて当地区が防災協定を結びます。県環境部より“あいち生物多様性戦略2020”を実践していく旨ご報告頂きました。RCCについての卓話をさせて頂きました。

R情報委員会より報告

～「ロータリーの友」おすすめページ～ 田中 吉彦 委員長



【P35】イノベーションについて

カリフォルニア州のフェアオークスRCでは入会2年未満の会員をハネムーングループと呼び、経験を共有します。当クラブはほぼこのグループとなる為、皆様にもご一読頂き、経験を共有していけたらと思います。

卓話「神野重行ガバナー講話」

国際ロータリー第2760地区ガバナー 神野 重行 氏

こんにちは！

ご紹介頂きました、今年度第2760地区ガバナーを務めさせて頂いております、神野重行と申します。どうぞ宜しくお願い致します。

卓話に入る前に一つお礼がございます。先月14・15日久屋大通公園にて開催された第5回WFF(ワールドフード+ふれ愛フェスタ)ですが、貴クラブにはチケットの前売りでたくさんのご協力を頂き、また広告協賛まで頂戴を致しました。おかげ様で大変賑やかに実施することができました。雨でも多くのご参加とありましたが、晴れ男ということで、2代前の加藤陽一パストガバナーに実行委員長を依頼しました。土曜は曇りで過ごしやすいお天気でしたが、日曜は力尽きたのか、1日雨に降られてしまいました。それでもイベントの関係者様や出店者様からは「雨でこれだけの人はすごいですね、こんなのは見たことがない！ロータリーってすごいですね」というお言葉を頂きました。2日間で5万人超えのご参加、チケットも8000枚を超え、広告協賛も1000万円という大台も超え、今まで以上にポリオ撲滅へのご協力、フィリピンへの水・資源・水道事業・教育事業の支援ができるのであろうと現在集計を進めております。本当にありがとうございました。

また、来年は可能であれば、月2回の貴重な例会をWFFにて行って頂けるというなと思っております。

さて、妙な写真がでましたが、白くまでございます。私、色は白くありませんが、体がでかいということと、寒さに強いということで、ニックネームが白くまくんと言われております。私は金沢で初めてロータリークラブへ入会しました。6月までロータリーの友編集長をされていた二神さんという女性に金沢で初めてお会いした際、「神野さん、金沢ってやっぱり寒いんでしょ？」と言われ、「全然寒くないよ、僕は冬でもコートは着たことないし、冬でも半袖のシャツ一枚だし、白くまくんと言われていてね。」と答えたのが始まりでした。

ロータリーの友7月号P21～37に国内ガバナー34名の紹介がございます。私の紹介文のタイトルは“紳士は白くま？牛？”であり、見たときには、「なんだこのタイトルは！」と思いました。二神さんが文章を読んで決める権利があるそうなのですが、他の方のタイトルを見てみると、“明るく粘り強い人”、“誠実で信頼できる人”、“行動力あふれるガバナー”…などなど、私だけこのタイトル…ちょっとひどい…(笑)ということで電話することにしました。すると返ってきた言葉は「神さん、いいタイトルでしょ。目立っていいよね！白くまちゃん」と言われ以上です。こちらが10万部でてしまいました…(苦笑)

白くまは大変凶暴な動物であります。水中でも動きが早いそうです。私は見ての通り、心優しく表情も優しい人間であります。一緒に写っているのが家内のケイコと申します。

ということで、一年頑張ろうと思っております。どうぞ宜しくお願い致します。

先ほど酒井会長、高木幹事と会長幹事懇談会を行いました。新しい貴クラブの持っておられるパワーと将来に向けての課題について議論し有意義なひと時を過ごさせて頂きました。

貴クラブにつきましては、本日出席頂いている岡崎RCの柴田ガバナー補佐から補佐訪問にて、色々お話し頂いたかと思えます。何より、貴クラブ計画書は皆様しっかりお読み頂いていると思えます。どこかにあったな～ということがないようにお願いしたいです。本冊子には今年度の皆様お一人お一人のクラブでの役割が書かれており

ますので、しっかりご理解を頂きたいです。私もクラブ計画書、ウィークリーレポート全て読ませて頂きました。まだ1才にも満たない0才のクラブで、まだロータリーがどんなものかお分かりにならない方も多い中、最初からRCC4つを我々がバックアップしようとして進められる熱意に感心しております。今後も新しい奉仕活動、国際奉仕、青少年奉仕、社会奉仕も幅広くお考えのようでありますので、大変うれしく思っております。

また、今後は地区にもご出向頂き地区運営にご協力頂ける日も間近にくだらうと楽しみにしております。いずれにしても、皆様の奉仕活動について改めて御礼を申し上げますとさせていただきます。ありがとうございます。

クラブ戦略委員会にて今後どのようなことをしていくかということもお考えになって頂けたらと思っております。

さて、イアンH.S.ライズリー氏は私と同じ年で今年70歳になります。

RI会長テーマにつきましてはクラブ計画書にしっかり記載されており、柴田ガバナー補佐、酒井会長からもお話があったかと思いますが、少しだけ私からもお話させていただきます。テーマである「ROTARY: MAKING A DIFFERENCE」(ロータリー: 変化をもたらす)の「:」は同じ意味をもたらすというマークですから、「ロータリーすなわち変化をもたらす」と理解して頂ければいいと思います。

彼のテーマを要約してみました。「“ロータリーは自らの職業の倫理性を高め、それを通して世界でよいことをしよう”という理念を変えることはありませんが、行動は時代とともに大きく変化させてきています。今この時代だからこそ、我々ロータリーは理念と目的を大切に“世の中によいことをしよう”という自分たちの奉仕活動を周りの人に伝えていくことが求められています。

その為には、私どもが自ら行動することによってロータリー活動の意義、楽しさを感じる事が大切です。それは自らを変え、周り、社会を変えていく力になるでしょう。」とイアンH.S.ライズリー氏は言っております。

さらに、「“世の中によいことをしよう”ということ自分の務めと信じる人が集まる団体、地域社会と世界に変化を生み出したという願いをロータリーを通じて実現できるようになったという人が集まった団体をロータリー」だと。

「“ロータリーはどんな団体か”と言われたくない、「ロータリーは何をしている団体か」と言われたくない」と彼は言い切っています。すなわち、奉仕という行動を通じて、自分自身含め人々の人生、社会に変化をもたらそうというのがイアンH.S.ライズリー氏の送っているメッセージだと私は思いました。

解説はこの程度にして、あとはイアンH.S.ライズリー氏の話の聞いてどう思ったかということ、この地区の中でどう具現化していきたいかをお話させていただきます。

テーマ講演を聞いた時に、彼はこの大変革の時代の我々のリーダーに相応しい人だと思いました。その理由は、

① ロータリーとして初めて地球環境問題に対しての行動を提案したこと。

今までも議論はされてきております。1990年の規定審議会にて植樹に対して推進しようと決議がされました。その当時の会長としても提唱をされておりました。ただ、テーマ講演ではっきり打ち出したのは初めてのことでした。

日本は国土の3分の2が森林であります。その日本でも我々ロータリーの仲間が支援している、東日本大震災などの被災地ではまだまだ植樹をして育てていかなければなりません。

世界を見渡すと、砂漠が進み、水・資源そのものが段々と減ってきているところ、温暖化による海面上昇で住む

場所、島がどんどん狭くなってきているところ、さらに大気汚染の問題など、危機に陥ってきております。この危機の中で、一番弱い立場にある人に真っ先に影響してきてしまうということを見据えて「是非植樹を」と提案したわけでありました。植樹は未来に向けて我々が地球上に住む人類のみならず、全ての生き物にとって分け隔てなくできる一番よいことではないかと思っております。

貴クラブの会長方針にもありますが、皆様方一本一本の植樹についてご準備を頂いておりますこと御礼申し上げます。

② 我々の行動によって周りをも変えていこうといった考え方を打ち出したこと。

これはロータリーの原点、職業奉仕に通じるものだと思っております。すなわちロータリーは元々、自身の職業・立場を通じて世界によいことをしようとしている人が集まったものでございます。これを周りの方々にロータリーの活動を理解・共感して頂ければ、我々のよいことの幅を広く深くすることができると言っているわけでございます。私たち自身、ロータリーの奉仕活動を通じて自らの喜びを強く大きく感じている前提をもって、周りの方に我々の活動を理解してもらおうという考え方であります。

③ ロータリーの未来に向けての課題、問題点をしっかり指摘したこと。

イアンH.S.ライズリー氏は会員の男女比率と会員年齢がロータリーの将来の課題だと訴えました。今までもずっと言われてきましたが、イアンH.S.ライズリー氏はロータリーの未来を見据えた問題として定義し、これからのロータリーを担っていく人たちにそれぞれの立場で真剣に考えてほしいと強く訴えており、私も共感を覚えたわけでありました。

昨年のRI規定審議会にて大幅なクラブ裁量権を認めました。私はそれを受けて、是非今年度は各クラブにクラブ戦略委員会を作って活動を始めて頂きたいという願いをしたわけでありました。本日の会長幹事会でもお話ししましたが、貴クラブはせっかくできた若いクラブです。色んなことが自由にできるよう、クラブ裁量権というのは大変広がっているわけでございます。従来の活動、例会に縛られずに、自分たちがしたい活動、例会の意見をだして頂き、自クラブの在り方をクラブ戦略委員会にてどんどん創出して行って頂きたい。

私は世の中の組織で一番大事な“者”は、“若者”、“よそ者”、“ばか者”と言っております。よそ者は地域的な“よそ者”もありますが、失礼ながら皆様の大半の方がロータリーという世界から見ると“よそ者”と言わせて頂いてもいいかと思っております。そういった方たちが、自分たちの自由な意見で議論して従来の既定概念にとらわれずにどんどん作って頂くことがとても大切だと思います。じっくり腰を落ち着けて1年、2年、3年かけてクラブの運営の在り方をお考え頂きたいと思っております。

男女比率についてですが、女性が事務局しかおらず、新しいクラブにしては少し寂しい気がします。しかし、これは御縁のものでございます。女性をクラブに入れるかどうかは基本的に各クラブが自由裁量で決めて頂くことだと思っております。世界の21%が女性会員であり、愛知県は4.7%、東京13.5%、神奈川12.4%、福岡、大阪、兵庫など大都市圏といわれるところは大体12%程。全国平均6.2%。ロータリーも含め故郷である石川は6.7%。そうすると愛知県は少なすぎると思いました。女性がいる組織は活発です。世の中、法律を含めて男女の区別をつけることは認められません。

各クラブに是非クラブ戦略委員会などでご検討くださいとお願いをしております。

世の中で良い評判を受けている人、世の中にいいことをしたい意思のある方、クラブの皆様のご同意があればクラブの一員にすることができるような組織になっております。是非ご検討頂きたいと思っております。

会員の平均年齢の問題については、40歳以下の会員の比率は世界でも5%も満たず、特に我が国は今後真剣に取り組まなければならない難しい問題です。このクラブはまだまだ若いですが、毎年ひとつずつ年をとっていくわけでは

日本では90%が毎週昼に例会、平日に集中。高い入会金や会費が若い人を引き込むには障害になっているかと思っております。貴クラブは当初から月2回ですが、一度休んでしまうと中々仲間に会えないなどメリット・デメリットがあると思っております。メイクアップ率100%は大変素晴らしいですが、やはりロータリーはフェイストゥフェイスも大事であります。夜間例会に変更してみる、奉仕活動を例会にする、例会の時間を延ばすなど、理事会の中で議論をして色んな工夫を凝らして頂きたいと思っております。是非自由に自分たちの例会を作りたいと思っております。

ロータリーは112年の長い歴史を持ち、この基本的儀礼案を変えずに、財源の透明性を高めながらきました。おかげ様で世界で一番高い評価を受けるボランティア団体になることができました。それでも認知度はまだまだ低いと、我々の活動に対する理解もイマイチだと思っております。ガバナーに就任し、愛知県知事、名古屋市長、マスコミ、テレビ、ラジオ、新聞などトップの皆様へご挨拶に行き、ロータリーの説明をして、活動について広めて頂きたいとお願いして参りました。そのいくつかは新聞やテレビにだして頂きました。それをご覧になった方々からは、「神さん、ロータリーってすごいいいことをしているね！」と言って頂けて、とても嬉しかったです。しかし私がいだけではダメですので、今、公共イメージ・向上委員会の皆様と毎月地区やクラブの奉仕活動についての情報を流しております。貴クラブにおかれましても、RCC活動などどんどん流して頂き、地域の皆様にご協力頂き、よいことの幅も奥行きも広げることができると思っております。

今月19日の地区大会では大村知事と第2760地区とで防災協定を結び、ロータリアンの防災意識の向上と、万が一の際はロータリーのネットワークで色んな支援活動ができるように考えております。

地区方針は今日からの“ロータリーを楽しもう！”であります。昨日まで楽しくなかったわけではありません。ロータリアンは絶えず向上心をもって日々励んでいるわけがあります。その集合体であるクラブもより高いロータリーブランドを目指して頂きたい、ただその為にはその追及が会員の楽しみとならなければクラブの維持発展もできないという意味です。自分たちの奉仕活動をもっと楽しんで頂きたいという思いでございます。

10年後20年後も地区の輝きが持続可能であること的前提は各クラブ、会員お一人お一人が輝いていることです。よろしくご理解ください。

最後に私からのお願いですが、

- ① 柴田ガバナー補佐チームが来られた際は歓迎をあげて頂きたい。
- ② クラブの奉仕活動を活発にしていく為に会員増強に力を入れて頂きたい。
- ③ 米山記念奨学事業についてご検討ください。
- ④ 寄付へのご協力願います。(自分たちの活動資金の拠出だと思っております。)
- ⑤ My Rotary登録と活用頂きたい。

⑥ トロントの世界大会、ガバナーナイト(6/24)に是非お越しください。

②③はガバナー賞に関係しております。宜しくお願い致します。

今日からのロータリー、皆様と一緒に楽しませて頂こうと思っております。残り8ヶ月、皆様と一緒に頑張ります。名古屋宮の杜ロータリークラブの益々のご発展、ご健勝をお祈りしまして卓話とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。



神野重行ガバナー、加藤定伸地区幹事、清水順二地区副幹事、お越しいただき誠にありがとうございました！！

次回例会

第23回夜間例会

日 時： 12月7日(木)
 クラブフォーラム 17:00～17:30
 例会 18:00～18:20
 懇親会 18:20～20:00

会 場： ウェスティンナゴヤキャッスルホテル1階
 「ル・ノーブルサロン・シャンボール」

その他： 例会前にクラブフォーラムを予定しております。ご家族は18時からで結構です。

